

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あいの街浜北

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 8 月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	2	AED設置施設であるという表示がない。	誰が見てもわかる場所に早く看板を付ける。	玄関に取り付けた。来所された方なら誰にでも見える位置に取り付けた。	済
2		ご家族様からの返信により、電話対応時に報連相が出来ていないと指摘される。	電話の所に、施設長・ケアマネの不在時間をわかるようにする。	パネルにて、どこにいるのか？いつ戻るのか？わかるようにした。	済
3		地域連携の一環として、近所の公民館と事業所の備蓄内容について相互に相談する機会があるといい。	あいの街の住人に対しても備蓄分があれば、もしもの時、場所を提供するなどし共有できればと思う。	次回運営推進会議の時、避難訓練参加も含め話合いの内容を提供していく。	12ヶ月
4		清掃や入浴に使用する大型ボトルが定められた置き場所に戻るようにする。	必ず決められた場所に戻すようにする。	風呂場の中にテープなどで線を引き、必ずその場所に戻すようにした。	済
5		スピーチロック的な発言をなくす。	繁忙期におこるスピーチロックに関しては、穏やかに穏やかにを目標にする。	利用者が集中できるような配慮を行い、職員は笑顔を絶やさないように努力をする。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。